

平成21年9月1日

多治見市立共栄小学校
保護者 各位

多治見市立共栄小学校
校長 前田 和典

学校教育の評価のお礼と報告

初秋の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校教育にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、夏休み前、皆様にはご多用の中、学校評価にご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様の貴重なご意見を今後の教育活動に参考にさせていただき、よりよい学校をめざして、職員一丸となって邁進する覚悟でございます。

結果につきましては、下記のように報告させていただきます。

1 評価について

(%)

評価の項目	評価の内容		A	B	C	D	A+B	増減
学校の姿	学校の教育情報や学習内容が保護者に分かりやすく伝わっているか。	前年	10	59	27	4	69	
		本年	13	65	21	1	78	9
児童の姿	学校生活全般で児童は協力し合って充実した日々を過ごしているか。	前年	17	64	16	3	81	
		本年	21	68	11	0	89	7
教職員の姿	教職員は明るい態度で勤務し、児童理解に努め、保護者に誠実な態度で接しているか。	前年	23	57	17	4	80	
		本年	27	62	9	2	89	9
授業や教育活動	児童が楽しく学べる授業や教育内容ができているか。(お子さんにも聞いて下さい。))	前年	20	58	19	3	78	
		本年	24	61	14	1	85	7
学校の環境	学校の環境が整備されており、快適で安全な生活ができているか。	前年	11	57	26	6	68	
		本年	11	56	27	6	67	- 1
児童の社会性	挨拶ができ、集団生活上の約束やきまりが守れているか。	前年	10	64	24	2	74	
		本年	9	60	29	2	69	- 5
子どもの人権	教員や保護者は子どもの話を真剣に受け止めて、話をよく聞き、適切に対応できているか。	前年	15	61	20	4	76	
		本年	12	72	14	2	84	8
子どもの学力	学習の基礎基本が身に付いており、学力がついているか。	前年	13	58	28	1	71	
		本年	14	66	19	0	80	9
登下校の安全と安心	交通事故や怪我の防止に努め、不審者対応ができているか。	前年	14	57	23	5	71	
		本年	8	62	25	5	70	- 1

数値は四捨五入してあるので合計が100にならない場合があります。

上段は前年7月実施、下段は本年7月実施の数値(%)です。増減は前年との比較です。

A（達成できている）とB（ほぼ達成できている）を合わせた数値（A+B）を見ると、学校の環境と児童の社会性の項目については、やや低く6割台でしたが、その他の項目については7割を超える数値になりました。前年と比較すると、
、
、
、
、
の項目においてポイントが上がっています。皆様のご協力の賜物です。ありがとうございます。ただ、
の項目について評価が大きく後退しています。「挨拶ができ、集団生活上の約束やきまりが守られているか」です。本年度も、児童会中心に全校一丸となってあいさつ運動を展開しています。ただ、運動終了後、なかなか継続しないのが課題です。

以下、紙面に限りがありますが、いくつかの項目について述べさせていただきます。

2 学校の環境（学校の環境が整備されており、快適で安全な生活ができているか）

前回同様、プレハブ校舎、トイレ、校舎耐震性についてご意見をいただきました。耐震工事は緊急性の高い学校から順次行っています。共栄小学校については平成24年度に実施予定です。

トイレですが、北舎トイレを夏休み中に全面的に改築しました。新校舎のトイレも水回りを修繕しました。昨年度末に完成した新プレハブ校舎で現在4年生が生活しています。渡り廊下で北舎と行き来できるようになっています。ただ、夏の暑さはかなり厳しいです。教育総務課に対策を要望していますが、予算の関係でむつかしい面があります。新プレハブ校舎のトイレについては、要望が認められ、予算がつきました。今秋に着工します。

今まで、教室で灯油ストーブを使用していました。換気や騒音の面で心配があり、ガスストーブ化を要望しておりました。昨年度、認可され、ガス配管工事、及びガスストーブの設置が完了しました。今シーズンから使えます。

昨年度末、校務員手作りの一輪車倉庫が中庭に完成しました。低学年用の一輪車を置いてますが、非常に使いやすく、子どもたちは喜んで使っています。今後、練習場の整備等も考えています。

3 登下校の安全と安心（交通事故や怪我の防止に努め、不審者対応ができているか）

月、金は集団下校をしています。午後3時30分には分団ごとに運動場に整列し、下校します。ただ、下校途中、班がばらばらになる等、課題が多いのも事実です。今回の学校評価においても様々な意見をいただきました。

分団下校を指導をしているなら分団登校も指導して欲しいとの意見がありました。ただ、分団登校については地区の事情もあり、一斉にはむつかしい面があります。今後、分団編成の見直し等も含め、地区の皆様と連携しながら進めていきたいと考えております。

4 子どもの学力（学習の基礎基本が身についており、学力がついているか）

昨年度は、市の指定を受け、算数科の指導について研究発表を行いました。算数科の基本を踏まえた授業であり、子どもたちは無理なく自然な姿で算数の学習に取り組んでいたとの高い評価をいただきました。

今年度も引き続き、算数科に焦点を当てていますが、すべての教科について指導法を研究し、授業を充実させていく所存です。

5 学校の姿（学校の教育情報や学習内容が保護者にわかりやすく伝わっているか）

前回よりポイントが増えました。学校報、学年・学級だより、学校ホムペ、ジ等の充実、予定帳の有効な活用、保護者との電話連絡、家庭訪問等、より一層の連携を図りたいと思います。

メルマガについてもご協力をいただいております。100パーセント登録を願っていますので、よろしくお願いたします。

この他の項目についても、数多くの貴重なご意見をいただきました。

ご協力ありがとうございました。